

地域とともにある学校

魅力ある学校づくりを目指して

<校訓>

樹の如く伸びよ 星の如く輝け

<学校教育目標>

自律する人間 共創する人間 錬磨する人間

2018/3/16 (火) 発行

校長通信 NO13

北海道日高高等学校

町田 英 謙

第65回 卒業証書授与式

3月1日(木)、日高町町民センター集会室において、平成29年度 第65回卒業証書授与式がおこなわれました。

当日は、大変ご多忙の中、日高町副町長 蔦様、日高町教育委員長 土田様、日高町議会議長 神保様をはじめ、多数のご来賓の皆様にご臨席を賜り、厳粛な卒業式が開催されました。

今年度の卒業生は、10名(男子8名、女子2名)で、2名が日高町内、1名が道内(札幌市)、7名が道外生徒(埼玉県、千葉県、東京都2名、岐阜県、栃木県、奈良県)でした。

親元を離れ、ここ日高町での産業学習、高校寮、学校での3年間の生活で、人間的に大きく成長し、自立した姿を保護者の皆様から改めて確認し、今までのご苦労とご子息のエネルギーを感じて感慨無量の思いであったと思います。

式辞の中で、2018年は北海道が命名されてから150年目、本校が開校してから70年目の記念する年であり、コミュニティ・スクールを導入し、「地方創生」を活かした「地域との繋がりを大切にしたい学校経営」を目指していることを伝えましたが、卒業生も在校生も産業学習を通じた地域の様々な行事の参加や介護施設などのボランティア活動によって、これからの社会を生き抜く「人間力」を高めることが実体験でき、今後の人生に大きなプラスとなったと思います。

また、私が着任してからの1年間だけを回想してみても「定体連の地区大会、学校種目で団結して跳んだ長縄跳び54回の大記録」、「定体連全道大会、バドミントン3位、バスケットボールベスト8」、「高文連、全道写真大会に6名出場、1名入賞」、「突然の雨の中、皆で協力し合った『こもれび祭』」、「生活体験発表大会では支部大会上位独占、優勝者が全道大会出場」、「福祉体験では『高寿園』ボランティア活動」、「産学合同のスポーツレクリエーション・クリスマス会」、「芸術鑑賞」、そして、「皆勤賞の受賞」、「基礎スキーの最高峰であるクラウン・プライズの取得」、「昨年度、全道高等学校交通安全ポスターコンクール最優秀賞、今年度も入選」等、素晴らしい結果を残すことができました。

ここ日高で得た高校生活最大の財産は『人との出会い』です。人と人との絆は、間違いなく皆さんの宝物です。級友、先輩、後輩や、地域の方々、産学・学校の教職員との出会いを大切に、今後の人生の糧として、活躍を願います。

卒業生の皆さんが残してくれた笑顔と行動力、数多くの実績は、後輩達にしっかり受け継いでくれることと思います。

素晴らしい成果と新風を吹き込んでくれたことに、改めて心から感謝、そして、敬意と賛辞を送り、その限りの無い可能性を秘めた10名の卒業生の前途を祝し、教職員一同で今後の活躍を祈念申し上げます。

<平成29年度 卒業式式辞の一部抜粋>

平成30年度の人事異動

3月9日(金) 10:00に、平成30年度の人事異動発令がありました。弥生は別れの季節、今年度も3名の教職員の異動等がありました。

転出教職員・勇退職職員

- 宮田 真克 教頭先生(北海道檜山北高等学校)
本校2年間勤務・保健体育
- 藤井 聡之 先生(北海道札幌厚別高等学校)
本校4年間勤務・国語・教務部長・2年担任
- 若松 奈央樹 先生(希望退職)
本校6年間勤務・英語・進路指導部・2年付

転入職員

- 近藤 伸 教頭先生(札幌月寒高等学校・昇任)
地歴公民
- 西村 元志 先生(北海道留辺蘂高等学校)
英語
- 清谷 凌 先生(新採用・札幌南陵高等学校
期限付)

本校の学校経営に係り、多大な貢献をしてくださった転出等される教職員の方々に改めて感謝申し上げます。

宮田教頭先生は、平成28年に札幌北陵高校から教頭昇任で着任されましたが、外部報告や内部調整、特に町教委(産業学習)との調整や受検予定者との説明責任を果たし、今回、檜山管内の檜山北高校へご栄転されることになりました。檜山北は総合学科の3間口校で全校生徒数も250名を超える中規模校で、昨年度、野球で全国中学に出場したメンバーが沢山入学する予定の強豪校です。今後も高体連事務局長の経験を活かし、スムーズな学校運営に努めてください。

藤井先生は、平成26年に札幌平岡高校から着任され、大規模校で総務部長等の経験を活かし、教務部長と今年度途中から2学年担任として活躍されました。4年振りの石狩管内での勤務となりますが、持ち前のバイタリティー溢れる能力を発揮して、学校の中核として活躍することを祈念いたします。

若松先生は、平成24年に釧路江南高校から着任され、英語力や中国語の語学力を活かし、授業のみならず町民への開放講座や個別指導をされてきました。この度はここ数年、体調不良が遠隔地からの通勤がご負担となり、近隣の新たな職業への転職をすることとなり、ご勇退されることになりました。教職の経験は19年間となりましたが、大変ご苦労様でした。

今年度は、以上3名の方々が本校から旅立っていきます。それぞれの勤務年数には違いがありますが、本校で勤務された様々な経験を次の職場でも発揮されますことを祈念いたします。「大変ご苦労様でした。」